

発 言 通 告 書

令和3年9月7日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 河本 英 樹

次のとおり通告します。

発言順位	1	受領日時	9月 7日 午後 3時 50分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 65 分
答弁を求める者	・市長 ・農業委員会会長	・教育長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	スポーツ少年団などに対する学校	(1)本市が行ったアンケートの結果について
	体育施設使用料などの支援について	(2)支援策の進捗状況について
2	放課後児童クラブについて	(1)放課後児童クラブの運営箇所数や受入人数及び希望した児童クラブに入れなかった子どもの数について問う。
		(2)本市の支援員になるための研修や必要な資格を求めているのか。
		また、日々の業務内容について問う。
		(3)配慮を要する児童を受け入れている放課後児童クラブについて、箇所数や支援員の配置人数及び障がい児を受け入れるために必要な支援員の資格を問う。
		また、本市の放課後児童クラブでは、障がい児の放課後等の居場所づくりについてどのように考え、どのような取組をされているのか。
		(4)放課後児童クラブにおける第三者評価を実施する考えはないか。
3	民間児童クラブについて	(1)現在の本市の児童クラブの運営体制を見直す考えはないか。
		(2)今年度の夏休みの「休日子どもカレッジ」の応募人数と参加者の学年別人数を問う。
		また、長期休暇中に民間児童クラブへ市有施設を保育スペースとして貸し出し、「休日子どもカレッジ」を新たに開く考えはないか。

